

本調査の特徴

この調査の特徴は以下のようにまとめられます。

①時代による変化がわかる。

時系列で調査することを目的として企画されており、調査項目は毎回の調査で使用できるよう配慮している。

②小・中学校の学習指導の実態が比較できる。

今回の調査では、意識的に昨年の中学校版調査と共通の調査項目を設定しているため、小・中学校の学習指導の実態が比較できる。

③幅広い学習指導の実態が把握できる。

月2回週5日制における学習指導の特徴や評価のしかたなど、学校における学習指導の実態だけでなく、家庭学習への指導法や近年の児童の変化や教師自身の生活時間・教育観など、さまざまな内容の調査項目を盛り込み、幅広い意味での学習指導の実態が把握できる。

④調査対象の選定に配慮している。

調査対象地域を全国6地区から選定し、さらに都県庁所在地・その他の市部・郡部の3地域に分けて調査を実施した。